



1997~1998年度RIテーマ

Show Rotary Cares

ロータリーの心を

青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。



国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No. 350 8-27

1998. 1. 21 発行

Weekly Report

○会員名簿の訂正：田島会員の電話番号の訂正

88-4400 → 39-4400 (正しい番号)

◎次年度会長の会務報告 次年度会長 杉田 誠

○本日、13時30分から第2回の被選理事会を開催します。

クラブの標語 **多摩の礎となろう**

...I serve の精神で...

~~~~~

## 委員会報告

~~~~~

第350回例会報告 (1/14)

(1997年~1998年度第27回例会)

司会 SAA委員会 福田 寿夫

◎点鐘 会長 吉澤 洋景

◎ロータリーソング「四つのテスト」
ソングリーダー 津守 弘範

◎お客様紹介 会長 吉澤 洋景
国際ソロプチミスト多摩会長 由井 照子様

◎会務報告 会長 吉澤 洋景

○先日の臨時の理事会において、城倉会員と中山登会員の退会届を受理しました。

◎幹事報告 幹事 村上 久

○全国ロータリークラブの会員名簿に訂正のある方は記入願います。

○第2回クラブ協議会を1月22日(木)PM6:30から、当ホテル樹林で行ないます。各委員長は出席して下さい。

○先週のお客様である WEEMS様から、週報とカレンダーが届いています。

○京王プラザホテルから、新年のご挨拶とお年賀を頂戴しております。

◎ニコニコBOX 親睦委員会 齊藤 玄夫

吉沢 洋景...由井照子様ようこそ。卓話が楽しみです。

海野 栄...風邪をひいた様です。

北村 幸彦...やっと大雪も降ったので。

森田 舞子...明日のどんど焼き、雪が降らないとよいのですが...

遠藤 立一...齊藤会員の初担当を祝して。

関岡 俊二...明日は成人式です。皆さん遠い昔の事です。

齊藤 玄夫...ニコニコ初の担当です。

本日合計 金13,000円 (累計 827,820円)

◎出席報告 出席委員会 森田 舞子

会員総数 53名

出席義務者数 53名

出席者数 47名 欠席者数 6名

本日出席率 90.57% (48/53)

1/7 訂正出席率 98.11% (52/53)

12/24 最終訂正出席率 94.55% (52/55)

<訂正>

1/7 出席報告

会員総数 53名

出席義務者数 53名

出席者数 51名 欠席者数 2名

当日出席率 96.23% (51/53)

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：吉沢 洋景 委員：加藤喜三郎・伊澤ケイ子
幹事：村上 久 大熊 将夫・小泉 博
会報委員長：田畑 博 高村 弘・宿院 利幸
副委員長：福島 達也
例会場 京王プラザホテル多摩 (たまつばき)

事務局：東京都多摩市落合1-43

京王プラザホテル多摩 561号

TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

欠席者 赤尾 恭雄、伊神 稔、田畑 博、高村 弘
高野 範城、山崎 光一
メイクアップ 宮本 誠 1/8 東京稲城RC
赤尾 恭雄 1/13 東京多摩RC

◎前年度世界社会奉仕委員長から 飯島 裕美

昨年カレンダーを送った中国国際文化旅行社から、お礼のお手紙が届きました。そこには、お礼の言葉とともに、次のようなお誘いの言葉が添えてありました。

「1998年6月下旬、北京で日中文化芸術の友好交流の為、中国と日本の生花展を開催します。その際に、是非応援として北京に来て、開幕式に参加していただきたいと思っています。」

参加を希望される方は事務局まで

◎職業奉仕委員会から 横倉 舜三

来週例会終了後に粋工房を開催します。内容は当日お知らせいたします。また、初馬に御協力願います。

◎卓話「私と版画について」

国際ソロプチミスト多摩会長 由井 照子様

みなさん、おめでとうございます。また、いつもクリスマスやお花見の時に御招待いただきまして、大変ありがたく思っております。昨年の暮れに版画の話をしてくれないかと言われ、お酒も入っていたので、気軽にお受けしてしまいました。

私が版画を初めたきっかけは、主人が暮に夢中になり、息子が大学で松戸に行くようになった頃のことです。時間をもて余して何かを始めようと思ったことなんです。まず、デザインに1年通い、水彩と油絵を2年間習いました。そして、年賀状の上書きをしているうちに、版画をしてみようと思い、猿の版画をつくったのが始まりです。そして、版画の先生に出会い、ベニヤ板に木版を彫るようになりました。木版は失敗をしても、それが意外性を呼ぶものなんです。旅行に出た時は、スケッチして帰ります。それを家に置いておくと主人が勝手に手直ししてしまうことがあります。ですから、主人が直す前にベニヤに描いて彫り始めてしまいます。

版画のやり方を説明します。まず絵を描き、それをトレーシングペーパーに写します。それを使って板に絵を写し、

彫ります。それに色を塗り、その通りに刷っていきます。写真を伸してから、写すこともあります。

筋彫りは切り落としてしまうことがあります。そうすると落としたものを拾いボンドでつけます。手を切ってしまうこともあり、なかなか大変な作業です。最近では、旅行の思い出として版画を続けています。

—ここで、いろいろな作品を披露していただきました。—



◎お礼 会長 吉沢 洋景

◎点 鐘 会長 吉沢 洋景

~~~~~ 耳よりな情報 ~~~~~

環境管理システムの国際規格である「ISO 14001」認証取得の動きが本格化しています。富士通、京セラ、東芝などは国内の全対象拠点での認証取得を完了し、海外拠点や関係会社の取得を急いでいます。また、廃棄物処理業で認証を取得する企業も現れています。OA機器などのリサイクル工場である日新産商（神奈川県）、管理型最終処分場のヤマゼン（奈良県）が認証を取得しました。

ISO 14001の認証取得件数は97年末で539件。96年9月に発効してから、約1年で500件以上に広がっています。

業種別取得状況では依然、「電気機械」が6割近くと圧倒的に多いのですが、通信業、保険業、設備工事業、自動車産業、建設業、住宅産業、スーパー、ホテル、コンビニまで、すべての産業に広がっています。

今後は下請企業や中小企業などへも本格的に拡大していくことは確実です。皆様の企業でも、一刻も早く考えてみてはどうでしょうか。もちろん、取得することが義務になる前に…。

(今週の担当 福島)